

会 議 録

- 1 会議の名称 第1回 富士川町総合計画審議会
- 2 会議日時 令和5年10月25日(水) 19時00分から19時40分まで
- 3 開催場所 富士川町役場 1階 101・102・103会議室
- 4 出席者数 (1)委員 総合計画審議会委員 出席21名 欠席4名
(2)執行機関 政策秘書課 5名
(3)その他 株式会社ぎょうせい 1名
- 5 議題 (1)総合計画策定に向けて(策定スケジュール)
(2)町民対話集会(まちづくりワークショップ)の開催について
(3)町民アンケートの実施について
(4)その他
- 6 会議資料の名称 資料① 第三次富士川町総合計画の策定に向けて
資料② 第三次富士川町総合計画 策定スケジュール(案)
資料③ 富士川町総合計画策定のためのアンケート調査(案)

7 発言の内容

(1)総合計画策定に向けて(策定スケジュール)

【事務局】資料①及び②に基づき説明

現行の第二次総合計画については令和7年度まで、第2次総合戦略については令和6年度までが計画期間となっておりますが、新しいまちづくりに素早く取り組むということで、令和5年度と令和6年度をかけて、新しい総合計画・総合戦略・人口ビジョンを、整合性を取りながら策定に向けてやっていきたいと考えています。

今までは8年計画でやってきましたが、全国的に前期5年・後期5年の10年計画で策定するのがスタンダードになってきていることから、富士川町も10年計画で策定を進めていきます。

今回はその策定の審議会の第1回となっております。今後については、後ほど説明する町民アンケートや町民対話集会、他にも各種団体ヒアリングなど、策定の区切り区切りにあわせて、報告や情報共有のため全6回の開催を予定しています。

【委員】

意見・質問なし

(2)町民対話集会(まちづくりワークショップ)の開催について

【事務局】資料①に基づき説明

町民の皆さまの意見を新しい計画に反映するために、全15地区で各2回の町民対話集会(まちづくりワークショップ)を開催していく予定です。1回目を2月頃に予定しており、12月の区長会で各区長に予定の確認を依頼し、第3希望までスケジュールをお聞きして、調整したいと考えております。

1回目の当日の予定としては、各区長に挨拶をいただいて、第二次総合計画の振り返りと町の現況の説明をさせていただきます。そして意見交換のテーマとして、第二次総合計画の振り返りと今後の課題ということで予定しており、策定支援業務の受託者である株式会社ぎょうせいと調整して、今までの成果及び今後の政策上の課題を絞り出した形で、住民の方に提示させていただいて、意見を募りたいと考えております。

進行の形態としては、前はファシリテーターを置いてグループワークを行い、付箋に様々なコメントを書いていただいて、意見ツリーを作った経緯があります。今回どういった流れにするかというのは協議をしており、町民の方の意見をより広く、この審議会に届くよう段取りをしたいと考えております。

【委員】

私たち審議会の委員が、色々な地区の町民対話集会に出席してもよいか。

【事務局】

お住まいでない他地区の集会で意見を出すというのは難しい部分がありますが、他の地区の様子も気になるということで、お話を聞きに行くというのであれば差し支えないと考えます。

【委員】

前回策定時のワークショップの参加人数はどのくらいだったのか。

【事務局】

地区にもよるが、中部区では大体20名程度来ていただきました。ぱっと出せる数字が今は手元にないのですが、人口の多いところだとそこからある程度増えるものと思っております。

【委員】

次期計画は令和7年度からの10年計画だが、これまでの計画で、途中の進捗状況のチェックなどはどのように行っていたのか。

【事務局】

計画の進捗については毎年3月に進捗状況調べを行い、各課に調査とヒアリングを行う形で確認してきております。

(3)町民アンケートの実施について

【事務局】資料①及び③に基づき説明

町民アンケートの実施ということで、一般向け・小中学生向け・転入者向けと3パターンを用意させていただいています。

一般向けアンケートについては、18歳以上の町民から無作為で2,000名を抽出して対象とする予定です。内容については、性別や年齢層から、今の暮らしの満足度や町の良いところ悪いところ、現行の総合計画の成果に関する部分などとなっております。今回はインターネットでも回答を可能にするということで、50%程度の回収率を目標としております。

小中学生向けについては、未来の世代ということで小学6年生と中学3年生の約300人を対象としています。内容についても小中学生向けのものとなっております、振り仮名等が振ってあるが、もう少しひらがなを増やしたり分かりやすい表現を検討する必要があると考えています。

転入者向けについては、令和5年の4月から9月までに転入した116世帯を対象に、富士川町を選んだ理由やどこから転入してきたかといった項目に丸をつけていただくものです。

アンケートについては11月から実施・集計し、1月の第2回審議会で結果を報告できればと考えております。

【委員】

小学生のアンケートは、ルビだけではなく、意味を理解できるよう文言を工夫した質問にしていきたい。

【事務局】

ご指摘のとおり、分かりやすい表現になるよう校正をかけていきます。

【委員】

小学生や中学生のアンケートは、タブレット端末を使って返信をしてもらえば集計も楽になると思うが、そのあたりの整備は時間的にどうか。

【事務局】

良いご指摘で、その方向で調整していきたいと考えます。

【委員】

アンケートの中身に関して、町民の声を役場はちゃんと聞いてくれているのか、色んなことを役場に持っていったときに返事がないとか、町民の方々が役場の窓口対応や職員に対してどう感じているかという項目は含まれているか。

【事務局】

アンケート8ページの上段に、「より良い行財政運営のために、今後町が力を入れるべきだということをお教えください」の設問と、最後のページに自由記入の欄がありますので、

そういうところに記載していただければと思います。

また、現に役場に対してそういう思いをされている方がいるのであれば、この場や総合計画に限らず、ご指摘を真摯に受け止めさせていただいて、しっかり対応していかなければならないと思っておりますので、ご承知をお願いいたします。

(4)その他

【事務局】

次回開催の内容はアンケートの集計結果ということで、事前に会議資料を送付させていただいて、当日ご審議いただくことを考えております。

今回は初回のため40分程度の会議となりましたが、次回以降は活発なご意見をいただくことになり、時間も長くなるかと思えます。

2ヶ年かけて計画を策定していくということで、ご協力よろしくをお願いいたします。

【委員】

特になし